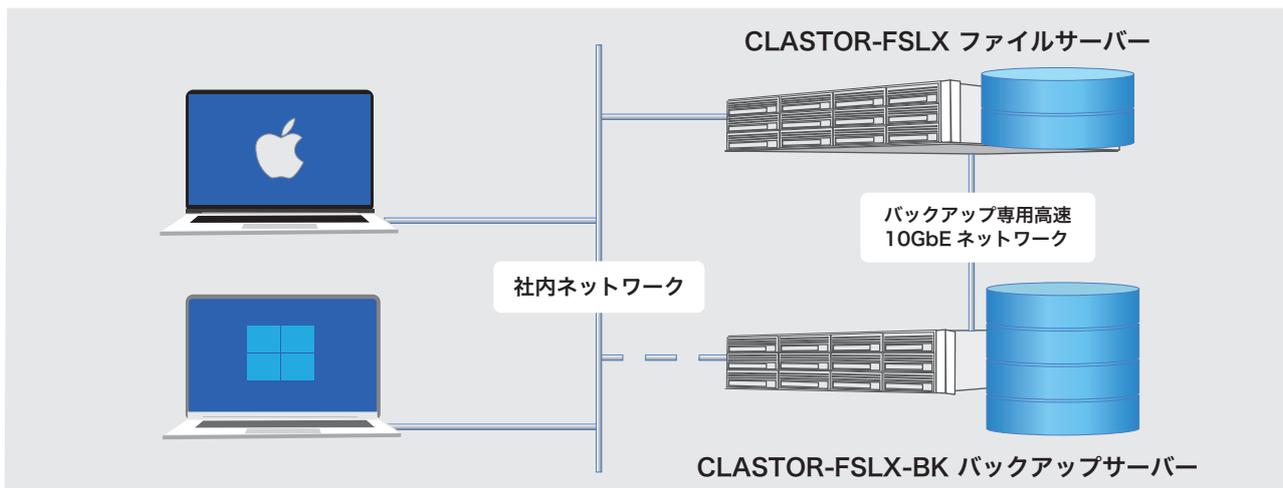




CLASTOR-FSLX ファイルサーバー

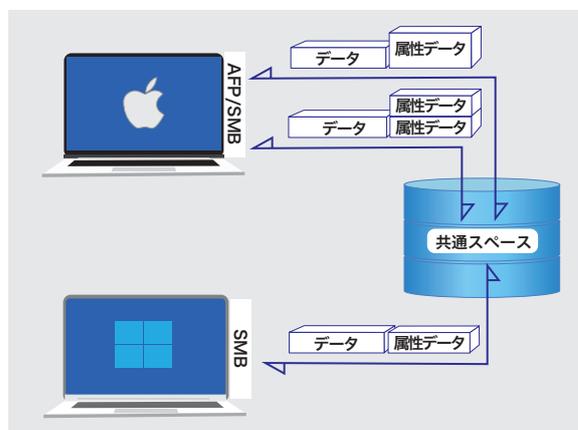
「ファイルサーバーで、Mac と Windows を透過的に融合」

Mac はクリエイティブな業務に携わる人々にとって不可欠なツールです。一方で、企業内のインフラは Windows クライアントを前提に構築されています。結果的に Mac で作業するワークグループと Windows で作業するワークグループはデータ共有という点で透過的と言えない状況があります。CLASTOR-FSLX ファイルサーバーはこの Mac と Windows の見えない壁を取り除き、透過的なデータ共有を実現します。



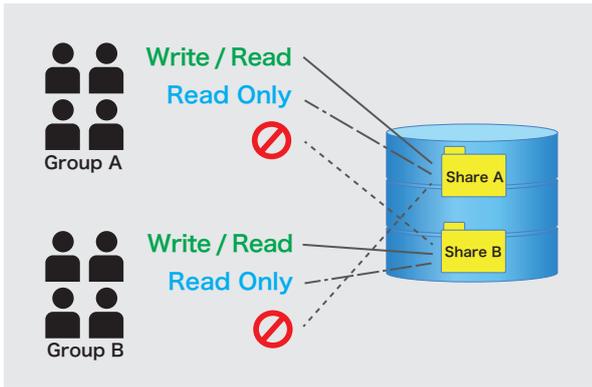
「MacOS と WindowsOS 間でのデータ互換の問題を解消」

クライアントが作成するファイルにはその作成日やアクセス権、フォント、タブなどの情報を収納する属性データが自動的に付けられます。Mac OS と Windows OS それぞれが持つ固有の属性データは、相手の OS から理解できないデータが含まれる場合があります。CLASTOR-FSLX は OS ごとに異なる属性データをサーバー内の共通スペースに保存し、相互に互換性を持たせます。Windows クライアントや Mac クライアントが AFP や SMB プロトコルでファイルを読み込む際、それぞれが理解可能な属性データをデータ本体に付属させ、その違いを吸収します。



「どこからでも一瞬でファイル検索」

印刷業界で使用される数十テラのファイルサーバーには通常数億個のフォルダー、ファイルオブジェクトが存在します。この膨大な量のオブジェクトの中から、一つのファイルを探し出すのは数分を超える検索時間がかかり、作業者の業務負担になります。CLASTOR-FSLX には Search エンジンが実装されています。CLASTOR-Search はプライベートネットワーク内どこからでもブラウザを介して、ファイル、フォルダーを一瞬で検索し、共有フォルダー内の場所を表示します。



「高度なサーバーセキュリティを実現」

グループとメンバーユーザーに対し、共有フォルダーごとにアクセス権を設定することができます。このアクセス権設定により、データへの不要なアクセスを防ぎ、ファイルサーバーのセキュリティを保障します。

更に、ドメイン内に Active Directory がある場合、AD/DC に CLASTOR-FSLX を連携させることで、Windows クライアントのみならず、Mac クライアントもファイルサーバーにシングルサインオンでログインし、アクセスすることが可能になります。

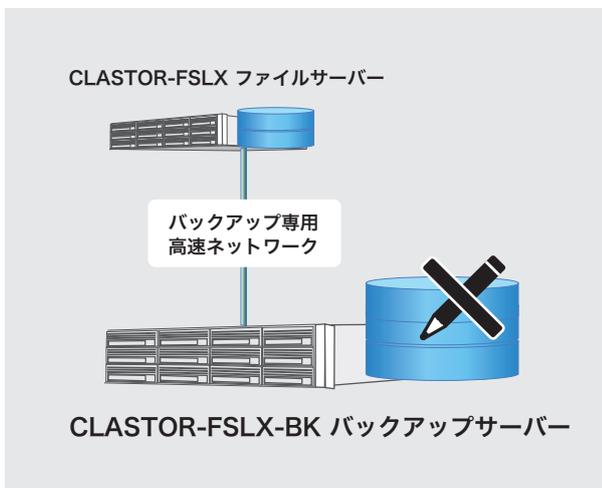
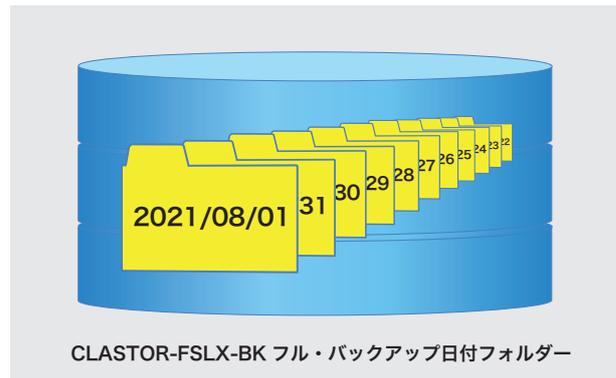
CLASTOR-FSLX-BK バックアップサーバー

CLASTOR-FSLX-BK は、CLASTOR-FSLX ファイルサーバーの同一機能を装備した上で、バックアップサーバーとして稼働します。ファイルサーバーのデータを毎日フルバックアップし、必要な日数分をバックアップサーバーに保存します。長期間のプロジェクトなどで、個別のファイル更新の遷移が日付ごとに確認できますので、データをさかのぼって確認したい場合などに便利です。

「毎日フルバックアップ」

CLASTOR-FSLX の共有ストレージ内のデータを、専用の 10 ギガ・ビットネットワーク経由で、バックアップサーバー内の当日の日付フォルダーにフルイメージでコピーします。バックアップデータにアクセス権を持つユーザは、バックアップデータをリストアすること無く、過去の日付のデータに即座にアクセスすることが可能です。

実際には、日付フォルダーには当日の差分と前日データのリンク情報のみが保存されるため、ストレージの容量消費は抑えられます。



「CLASTOR-FSLX-BK のセキュリティ」

日付フォルダー内のストレージスペースは、バックアップが終了するとリード・オンリーに設定されるため、データが改ざんされることはありません。また、全データに対して、管理者権限のあるユーザーのみアクセスが可能になります。

更に、バックアップサーバーとファイルサーバーは相互にそのボリュームをマウントすることなく、暗号化された SSH を介して日常のバックアップを実行しますので、バックアップサーバーに対する不要なアクセスを回避することができます。

ファイルサーバー障害やマルウェアにより共有ボリュームにアクセスできなくなった場合には、CLASTOR-FSLX-BK を代替ファイルサーバーとして、直前のバックアップデータから業務を継続することが可能です。